

アンケート ご協力のお願い

【I. 男女平等についておたずねします】

本調査は昨年旧釧路市で実施し、合併に伴い今回は阿寒・音別地区を対象として実施するものです。

釧路市では、男女が互いの個性と能力を十分に発揮することのできる社会を実現するため、平成9年11月に「くしろ男女共同参画プラン」を策定し、各施策に基づく事業の推進に取り組んできました。このたび、その一環として男女平等に関する意識や生活実感についてのアンケートを実施することにいたしました。

アンケートの内容につきましては、市民の参加で構成されております「くしろ男女共同参画プラン推進懇話会」の協力を得て作成いたしました。ご多忙のことろ誠に恐縮ですが同封のアンケート用紙にご回答いただきますようご協力をお願いいたします。

(回答をいただく方へ)

- アンケートをお願いしているのは、平成18年6月1日現在、釧路市に住民登録されている方の中から、無作為に抽出した18歳から75歳までの男女合計210人の方々です。
- 皆さんからの回答は、全て統計的に処理いたしますので、個人のご意見がそのまま発表されることはありません。また、アンケートの結果が目的以外に使用されることはありません。
- 必ずご自身でご記入ください。また、ご自身のお考えでお答えください。ご記入できない事情がある場合はそのまま返送ください。
- 回答は、7月1日現在で記入し、当てはまる欄、番号に○をつけてください。
- 回答用紙は、同封の返信用封筒にお入れいただき密封してポストに投函してください。7月28日までに投函をお願いいたします。

〔問い合わせ先〕 釧路市教育委員会生涯学習部生涯学習課 TEL 31-4579
阿寒町生涯学習課 TEL 0154-66-2121
音別町生涯学習課 TEL 01547-6-2034

問1 あなたは次のア～ヘにあげる分野で、男女の地位は平等になつていると思いますか。それについて、01～06の中から一つ選んで欄の中に○をつけて下さい。

01	02	03	04	05	06
男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえは男性の方が優遇されている	どちらかといえは女性の方が非常に優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	女性の方は優遇されている	わからない
ア 家庭生活の中で	イ 職場の中で	ウ 学校教育の場で	エ 政治の場で	オ 法律や制度の上で	
カ 社会通念・慣習などで					

01	02	03	04	05	06
とても共感できる	まあ共感できる	全く共感できない	あまり共感できない	わからぬ	
01	02	03	04	05	06
どちらともいえない、	どちらともいえない、	どちらともいえない、	とても共感できる	まあ共感できる	わからぬ
(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	

01	02	03	04	05	06
男性女性とも同じように家事や育児を行うのがよい、	どちらでも手のあいている方が家事や育児をすればよい、	家事や育児は主として女性が行い、男性は女性を手伝う程度でよい、	男性は家事や育児をしなくてもよい、	その他(具体的に):)
01	02	03	04	05	06
わからぬ、	わからぬ、	わからぬ、	とても共感できる	まあ共感できる	わからぬ
(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	(○は1つだけ)	

【II. 家庭生活についておたたずねします】

あなたは現在どうなぞ暮らしていますか。あてはまるものを選んでその番号に○をつけて下さい。
続柄は、あなた(ご自分)を中心にしてご記入下さい。(○はくつても)

問6

あなたが「少子化」の原因として感じているものを次の申から選んでその番号に○をつけて下さい。
(○はくつても)

01	一人暮らし(自分)	07	自分の親
02	配偶者	08	配偶者の親
03	自分の子ども(未婚)	09	自分の孫
04	自分の子ども(既婚)	10	自分の祖父母
05	自分の子どもの配偶者	11	配偶者の祖父母
06	自分の兄弟姉妹	12	その他()

* 「01－一人暮らし(自分)」に答えた方は、問6にお進み下さい。

問5 あなたの家庭では、次のア～セにあげる仕事は主にどなたがしていらっしゃいますか。それれにについて、01～11の中から一つずつ選んで欄の中に○をつけて下さい。

01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
自分	配偶者	夫婦が平等に								

01	子育てにかかる費用の負担が大きいから
02	結婚しない人が増えたから
03	結婚年齢が高くなづたから
04	子どもよりも夫婦を中心とした家庭を考える人が増えたから
05	子どもは少なく産んで十分手をかけて育てたいという人が増えたから
06	子育ては女性(妻)の責任になっており、男性(夫)の協力が足りないから
07	子育てを支援する施設や制度が十分ではないから
08	出産育児は精神的・肉体的負担が大きいから
09	子育てと仕事の両立が難しいから
10	わからぬ、
11	その他(具体的に:)

【III. 人権についておたたずねします】

あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるものは、どのようなことについてですか。
(○はくつても)

01	売春・買春	
02	女性の働く風俗産業	
03	家庭内での夫から妻への暴力(酒に酔つてなくなるなど)	
04	職場におけるセクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)	
05	女性のヌード写真などを掲載した雑誌	
06	女性の身体の一部(お腹ひきボーズ・裸体を、内容に關係なく使用した広告など)	
07	女性の容貌を競うミス・コンテスト	
08	「合夫人」「〇〇女史」のように女性だけ用いられる言葉	
09	女性に対するストーカー(つきまとい行為)	
10	痴漢行為	
11	その他(具体的に:)	
12	特にない、	
13	わからない	

問8 わたしは配偶者・特定の交際相手がいますか。

01 配偶者がいる	02 特定の交際相手がいる	03 いない
-----------	---------------	--------

問9 わたしは配偶者や特定の交際相手から下の表のようなうちを受けたことがありますか。

01 (受けたことがある)	02 ない
---------------	-------

問10-1

(問10で「01 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがあります」とお答えの方にお聞きします)
「それほどのような場所においてですか。(○はいくつでも)

01 職場
02 学校
03 地域
04 その他（具体的に：）

「ある」方は表の中であてはまるものを選んでその番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

ア 物理的・身体的暴力	01 なぐる	07 热湯・水をかける
	02 ける	08 煙草の火を押しつける
	03 突き飛ばす	09 部屋に閉じこめる
イ 精神的・心理的暴力	04 引きずり回す	10 けがをして病院に行かせない
	05 首を絞める	11 その他（ ）
	06 物をぶつける	
ウ 経済的支配	01 ののしる	06 終始行動を監視する
	02 無視する	07 出で行けどおどす
	03 無能・役立たずとばかりにする	08 逃げたら殺すなどおどす
エ 性的虐待	04 他人の前で欠点を言う	09 いなくなつたら自殺するとおどす
	05 友人や身内に金わせない	10 その他（ ）
	01 生活費を家に入れないと	
オ その他	02 家の金を持ち出す	04 外で動かせない
	03 借金を作る	05 その他（ ）
	01 望まない性行為を強要する	04 クスをすればよいと考えている
カ 性的暴行	02 邪姦をさせない	05 その他（ ）
	03 暴力的なセックスプレイを強いる	

問10 あなたは、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ・性的いやがらせ)について経験したり、見聞きしたことがありますか。(○はいくつでも)

01 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがあります
02 セクシュアル・ハラスメントを受けた人から相談されたことがあります
03 身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がいる
04 テレビや新聞などで問題になっていることは知っています
05 セクシュアル・ハラスメントについて見聞きしたことはない

問10-2

(問10で「01 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがあります」とお答えの方にお聞きします)
「そのとき、あなたはどうしましたか。(○はいくつでも)

01 セクシュアル・ハラスメントを行った相手に抗議した
02 家族や身近な人、友人に相談した
03 職場や学校の相談窓口や上司などに相談した
04 公的機関(労働局雇用均等室、人権相談所など)に相談した
05 警察に訴えた
06 仕方がないと思い、何もしなかった
07 ごわくで何もできなかつた
08 世間体や今後の不利益を考えると何もできなかつた
09 その他（具体的に：）

問11

性犯罪、売買春、配偶者からの暴力、セクシュアル・ハラスメントなど、女性に対する暴力に関する心が高まっていますが、あなたは、女性に対する暴力をなくすためには、どのようにして思いますが。(○はいくつでも)

01 法律・制度の制定や見直しを行う
02 犯罪の取り締まりを強化する
03 捜査や裁判における担当者に女性を増やすなど、被害を受けた女性が届けやすいうな環境をつくる
04 被害女性を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
05 被害女性のための相談機関や保護施設を整備する
06 家庭における男女平等についての教育を充実させる
07 学校における男女平等についての教育を充実させる
08 メディア(テレビ、新聞、雑誌など)が自主的取り組みを強化し、暴力を無批判に取り扱わないようになります
09 過激な暴力表現を扱ったビデオソフト、ゲームソフトなどの販売や貸し出しを制限する
10 その他（具体的に：）
11 わからない

【IV. 教育についておたたずねします】

★ これから質問にはお子さんがいる、いないに限わらずお答え下さい。
お子さんのない方はいると仮定してお答え下さい。

問12 あなたは女の子の子の子の子のそれぞれどんな面をほめてあげたいと思いますか。
それぞれの項目から、あなたの考えにあてはまるものを2つずつ選んでその番号に○をつけて下さい。

女の 子	01 リーダーシップをとる	05 スポーツが得意
女の 子	02 細かいことによく気がつく	06 成績がよい
女の 子	03 料理が得意	07 服装や持ち物がおしゃれ
女の 子	04 経済的に自立できる	08 どれともいえない・わからない
男 の 子	01 リーダーシップをとる	05 スポーツが得意
男 の 子	02 細かいことによく気がつく	06 成績がよい
男 の 子	03 料理が得意	07 服装や持ち物がおしゃれ
男 の 子	04 経済的に自立できる	08 どれともいえない・わからない

問13 あなたは学校で男女が平等に教育されていると思いますか。（○は1つだけ）

01 思う	02 思わない	03 わからない
-------	---------	----------

問14 問13で「02 思わない」に○をつけた方におたたずねします。
学校で男女が下平等待だとと思われる番号に○をつけて下さい。（○はいくつでも）

01 名簿が男女別で男子が先	06 学芸会・文化祭での役柄
02 服装	07 言葉遣いなどに対する先生の注意の仕方
03 運動会・陸上競技大会などの種目	08 学習指導のあり方
04 学級委員の選び方と係活動の分担	09 進路指導のあり方
05 名前の呼び方	10 その他（具体的に：）

問15 女の子・男の子にそれぞれどの程度まで教育を受けさせたいと考えますか。

それぞれの項目から1つずつ選んでその番号に○をつけてください。

女 の 子	01 義務教育まで	04 大学以上
女 の 子	02 高等学校・各種学校まで	05 子どもの希望によって可能なら限り
女 の 子	03 短期大学・高専まで	06 わからない
男 の 子	01 義務教育まで	04 大学以上
男 の 子	02 高等学校・各種学校まで	05 子どもの希望によって可能なら限り
男 の 子	03 短期大学・高専まで	06 わからない

問16 性教育について家庭や学校で教えるべきもの、子どもが自分で勉強すべきものはどれだと思いますか。それぞれの項目からあなたが重要だとと思うものを2つずつ選んでその番号に○をつけて下さい。

家庭	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
家庭	02 自分の身体の大切さ	07 性交
家庭	03 身体の変化	08 遺妊
家庭	04 交際のモラル	09 性感染症（エイズ・淋病・カンジダ等）
家庭	05 新しい生命の芽生え	10 わからない
学校	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
学校	02 自分の身体の大切さ	07 性交
学校	03 身体の変化	08 遺妊
学校	04 交際のモラル	09 性感染症（エイズ・淋病・カンジダ等）
学校	05 新しい生命の芽生え	10 わからない
自分で勉強	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
自分で勉強	02 自分の身体の大切さ	07 性交
自分で勉強	03 身体の変化	08 遺妊
自分で勉強	04 交際のモラル	09 性感染症（エイズ・淋病・カンジダ等）
自分で勉強	05 新しい生命の芽生え	10 わからない

【V. 高齢社会・介護についておたずねします】

問20 わなたは現在の高齢社会に、どのように対策が必要だと思ひますか。(○は2つ)

01 健康のこと	02 経済のこと	03 配偶者、親、兄弟姉妹に先立たれ一人になること	04 病気の時、面倒をみてくれる人がいないこと	05 子どもが同居・扶養してくれるかどうかがわからないこと	06 安心して住める住宅がないこと	07 公的福祉サービスが十分でないこと	08 適当な仕事がないこと	09 適当な趣味がないこと	10 自分の知識、経験などを生かせる場がないこと	11 特に不安はない	12 わからない
01 公的年金の充実	02 介護医療保障の充実	03 老人ホームなど入所型の施設の充実	04 生きがい対策	05 就用対策	06 介護休暇の保障	07 ボランティアの養成	08 特にない	09 わからない	10 その他()		
01 公的年金の充実	02 介護医療保障の充実	03 老人ホームなど入所型の施設の充実	04 生きがい対策	05 就用対策	06 介護休暇の保障	07 ボランティアの養成	08 特にない	09 わからない	10 その他()		
01 公的年金の充実	02 介護医療保障の充実	03 老人ホームなど入所型の施設の充実	04 生きがい対策	05 就用対策	06 介護休暇の保障	07 ボランティアの養成	08 特にない	09 わからない	10 その他()		

【VI. 就労についておたずねします】

問21 あなたは女性が社会に出て働くことと家庭との関係についてどのようにお考えですか。
(○は1つだけ)

01 女性は家事・育児に専念した方がよい
02 結婚出産まで働き、その後は家事や育児に専念した方がよい
03 結婚出産後は家事育児に専念し、子どものが離されたら家庭に影響を与える程度に働く方がよい
04 結婚出産後は家事育児に専念し、子どものが離されたらどのように働く方がよい
05 結婚出産後は家庭に影響を与えない程度に働き続ける方がよい
06 結婚や出産にかかわりなく働き続ける方がよい
07 わからない

※「特に不安は感じない」と答えた方は、問19にお進み下さい。

問18 あなたご自身の老後の不安を少しでもなくするために、どのようなことを心がけたいと思いますか。あるいは心がけていますか。
(○は1つでも)

01 ボランティア活動または地域活動	02 スポーツや軽い散歩	03 グループ活動などの活動	04生涯学習講座などへの参加	05 横溝的にお親の介護にあたる	06 将来を見通した貯蓄	07 身近な人たちと過ごやかに生活する	08 その他()
--------------------	--------------	----------------	----------------	------------------	--------------	---------------------	-----------

問22 現在働いていない方にお聞きします。あなたがお仕事についていかない理由は何ですか。
(○は2つまで)

01 家族の理解が得られない	02 自分の健康状態が良くない	03 病人・高齢者の世話をするため	04 自分に向いている仕事がない	05 近いところによい仕事がない	06 給料の良い仕事がない	07 子どもに手がかかる	08 家事・育児に専念している	09 動きたいたとは思わない	10 年金・その他の収入で満足している	11 採用してくれるところがない	12 その他
01 家族の理解が得られない	02 自分の健康状態が良くない	03 病人・高齢者の世話をするため	04 自分に向いている仕事がない	05 近いところによい仕事がない	06 給料の良い仕事がない	07 子どもに手がかかる	08 家事・育児に専念している	09 動きたいたとは思わない	10 年金・その他の収入で満足している	11 採用てくれるところがない	12 その他
01 家族の理解が得られない	02 自分の健康状態が良くない	03 病人・高齢者の世話をするため	04 自分に向いている仕事がない	05 近いところによい仕事がない	06 給料の良い仕事がない	07 子どもに手がかかる	08 家事・育児に専念している	09 動きたいたとは思わない	10 年金・その他の収入で満足している	11 採用てくれるところがない	12 その他
01 家族の理解が得られない	02 自分の健康状態が良くない	03 病人・高齢者の世話をするため	04 自分に向いている仕事がない	05 近いところによい仕事がない	06 給料の良い仕事がない	07 子どもに手がかかる	08 家事・育児に専念している	09 動きたいたとは思わない	10 年金・その他の収入で満足している	11 採用てくれるところがない	12 その他

問19 家族の介護が必要になったとき、あなたの家では主にどちらが担当しますか。
(○は1つだけ)

01 自分	02 配偶者	03 夫婦が平等に	04 娘	05 娘の配偶者	06 息子
-------	--------	-----------	------	----------	-------

問23 問22で「01 家族の理解が得られない」に○をつけられた方にお聞きします。
ご家族の中であなたが働くことに一番反対するのはどちらですか。(○は1つだけ)

01 配偶者	04 子ども
02 自分の親	05 その他の家族
03 配偶者の親	

働いてない方は、問26にお進み下さい。

問24 現在働いている方にお聞きします。あなたが働いている主な理由は何ですか。(○は2つ)

01 生計を維持するため	07 社会に役立ちたい
02 老後の蓄え	08 時間的に余裕があるから
03 技術・知識を身につけ生かすため	09 今の仕事が好きだから
04 交友関係を広げるため	10 家業(自営業)であるから
05 自分の自由になるお金がほしい (レジャー・娯楽費用など)	11 その他(具体的に:)
06 働くことは当たり前だから	12 わからぬ、

問25 現在働いている方にお聞きします。今、社会は女性が働きやすい状態(環境)にあると思いますか。(○は1つだけ)

01 大変働きやすい	04 大変働きにくい
02 ある程度働きやすい	05 どれともいえない
03 働きにくい	06 わからぬ、

問25-1 問25で「01 大変働きやすい」「02 ある程度働きやすい」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(○はいくつでも)

01 働く場が多い、
02 能力発揮の場が多い、
03 労働条件が整っている、
04 育児施設が十分整備されている、
05 昇進、教育訓練などに男女の差別的扱いが無くなってきた、
06 結婚・出産・退職の慣行がない、
07 「男は仕事、女は家庭」という社会通念が変化している、
08 家族の理解・協力が得やすい、
09 その他(具体的に:)

問25-2 問25で「03 働きにくい」「04 大変働きにくい」に○をつけられた方にお聞きします。
「働きにくい」のは、どのような原因が考えられますか。
次の中からあなたの職場ではまると感じているものを選んでその番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

01 採用の条件で年齢制限や資格の有無などで働く場が限られている
02 「男は主務職、女は補助職」という傾向がある
03 長時間労働、あるいは深夜業務など、条件的に不利なことがある
04 昇級・昇進・昇格・教育訓練などの機会が男女で異なる
05 配置・転勤・異動が多い
06 産休・育児休暇が無い、またはどれる雰囲気ではない
07 結婚・出産・退職の慣行がある
08 上司や同僚によるセクシユアル・ハラスメント(嫌がらせ)がある
09 その他(具体的に:)

問26 あなたが就職・再就職や転勤を含む労働問題に関することで行政に一番望むことは何ですか。(○は1つだけ)

01 市の相談窓口を充実してほしい
02 資料の展示、情報提供をしてくれる場がほしい
03 職業訓練や、能力開発の場を提供してほしい
04 特になし
05 わからない

問27 あなたは仕事と家庭が両立できていると思いますか。(○は1つだけ)

01 できていると思う	03 どちらともいえない
02 できていないと思う	04 わからない

問28 問27で「02 できていないと思う」に○をつけられた方にお聞きします。それに関するお気持ちとしてあなたはまるものは次のどれですか。(○は1つだけ)

01 仕事の責任があるから両立できなくてやむを得ない
02 仕事に支障のない範囲で家庭でも役割を果たした方がよい
03 仕事の責任は多少犠牲にして家族のことを考える方がよい
04 家庭のことを見第一に考えるべきだ
05 あなたは仕事と家庭のバランスが取れていない

問29 あなたの配偶者は仕事と家庭が両立できていると思いますか。 (○は1つだ) (○は2つ)

01 できていると思う	03 どちらともいえない、
02 できていないと思う	04 わからない

問30 問29で「02 できていないと思う」に○をつけられた方にお聞きします。それに関するお気持ちとしてはまるものはどれですか。 (○は1つだけ)

01 仕事の責任があるから両立できなくともやせき得ない
02 仕事に支障のない範囲で家庭でも役割を果たした方がよい
03 仕事の責任は多少犠牲にして家族のことを考える方がよい
04 家庭のことを第一に考えるべきだ

問34 次の言葉のうち、見た目聞いたりしたことがあるものを、いくつでもお選び下さい。

【VII. 社会参加についておたずねします】

問31 あなたは仕事以外にどのような社会活動に参加されていますか。 (○はいくつでも)

01 町内会、自治会活動	06 消費者運動、生活協同組合活動
02 ボランティア活動	07 宗教活動
03 子供会、婦人会、PTA活動	08 趣味やスポーツ団体活動
04 学習グループ活動	09 労働組合活動
05 市民活動	10 その他

問32 女性がおかれている社会的条件の改善のために、今後どのようなことが必要と思われますか。 (○は2つ)

01 労働時間・労働条件の改善	08 女性関連の法律や制度の改正
02 女性自身の自覚	09 職業能力の育成
03 男性の理解と協力	10 子どもの時からの男女平等教育
04 団体・サークルへの参加	11 労働の正当な評価
05 雇用の拡大と経済的な自立	12 地域社会への参加
06 「女なら～べきだ」といった通念の改善	13 その他（具体的に）
07 家事労働の正当な評価	14 わからない

問33 男性がおかれている社会的条件の改善のために、今後どのようなことが必要と思われますか。 (○は2つ)

01 労働時間・労働条件の改善	08 暴力的・ポリノの文化的見直し
02 男性自身の自覚	09 子どもの時からの男女平等教育
03 女性の理解と協力	10 職業能力の育成
04 団体・サークルへの参加	11 地域社会への参加
05 雇用の拡大と経済的な自立	12 労働の正当な評価
06 「男なら～べきだ」といった通念の改善	13 その他（具体的に）
07 家事能力の育成と生活の自立	14 わからない

01 男女共同参画社会基本法
02 育児介護休業法
03 女子差別撤廃条約
04 ジェンダー
05 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ(性と生殖に関する健康・権利)
06 ポジティブ・アクション(積極的改善措置)
07 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(IV 防止法)
08 北海道男女平等参画推進条例
09 くじろ男女共同参画プラン
10 男女雇用機会均等法
11 見た目聞いたりしたものがない

【VIII. 最後の設問です。ご協力をお願ひします。】

あなた自身についておたずねします。7月1日現在で記入してください。
よろしくお願い申し上げます。

問35 あなたの性別は

01 女性	02 男性
-------	-------

問36 あなたの年齢は

01	18~20歳	05	50~59歳
02	21~29歳	06	60~65歳
03	30~39歳	07	66歳以上
04	40~49歳		

問38

配偶者がいらっしゃる方にはお聞きします。あなたが配偶者のご職業は何ですか。
のを1つ選んでその番号に○をつけて下さい。仕事が2つ以上ある場合は収入の多い方に
いて記入してください。

ア	自営業	01	農林漁業
		02	商工サービス業(卸・小売店経営、オーネー社長含む)
		03	専門的職業(医師・税理士・寺社・芸術家など)
		04	事務・経理
		05	運輸・技能・生産(運転手・建設工・修理工など)
		06	専門的職業(医師・教員・看護師・エンジニアなど)
		07	役員・管理職(課長以上・雇われ社長含む)
		08	パート・アルバイト・臨時・内職
		09	学生
		10	専業主婦・家事手伝い
		11	利子・年金生活者
		12	その他
		13	その他(具体的にお書き下さい)()

問37 あなたのご職業は何ですか。あてはまるものを1つ選んでその番号に○をつけて下さい。
仕事が2つ以上ある場合は収入の多い方にについて記入してください。

ア	自営業	01	農林漁業
		02	商工サービス業(卸・小売店経営、オーネー社長含む)
		03	専門的職業(医師・税理士・寺社・芸術家など)
		04	事務・経理
		05	運輸・技能・生産(運転手・建設工・修理工など)
		06	専門的職業(医師・教員・看護師・エンジニアなど)
		07	役員・管理職(課長以上・雇われ社長含む)
		08	パート・アルバイト・臨時・内職
		09	学生
		10	専業主婦・家事手伝い
		11	利子・年金生活者
		12	その他
		13	その他(具体的にお書き下さい)()

問38 配偶者がいらっしゃる方にはお聞きします。あてはまるものをお選び下さい。仕事が2つ以上ある場合は収入の多い方に
いて記入してください。

ア	0~3歳	01	02	03	04
イ	4~6歳	1人	2人	3人	4人以上
ウ	小1~3年	1人	2人	3人	4人以上
エ	小4~6年	1人	2人	3人	4人以上
オ	中学生	1人	2人	3人	4人以上
カ	16~18歳	1人	2人	3人	4人以上
キ	19歳以上	1人	2人	3人	4人以上
ク	子どもはない				

問39 あなたはお子さんがいらっしゃいますか。次の申からあてはまる人数に○をつけてください。

ご協力ありがとうございました。